

## 民話の1人語りを鑑賞

高鷹大学公開講座「芸術鑑賞会」

鷹巣地区の高齢者講座「高鷹大学」の芸術鑑賞会が1月22日、市文化会館で開催されました。

この鑑賞会は、これまで講座受講生を対象に行われていたものですが、今回は公開講座として開催されたものです。

当日は雪と強風という悪条件にもかかわらず、一般入場者も合わせて約300人が鑑賞し、関心の高さを感じました。

今回は、鷹巣地区を拠点に活動している劇団風の子の高坂さとしさんによる一人語り「みちのくの民話」を鑑賞しました。高坂さんが、抑揚のある秋田の言葉で語り始めると、そこはもう民話の世界となり「民話」の終わり独特の『オチ』に大笑いし、会場中が楽しい雰囲気になっていきました。

鑑賞後に回収したアンケートには「帰ったら、早速孫に聞かせたい」「毎日の雪かきで、暗い気持ち



▲300人が楽しんだ芸術鑑賞会  
(劇団風の子・高坂さとしさんによる「みちのく民話」)

でいたが、疲れが吹っ飛ぶほど楽しかった」「一人暮らしで、なかなか笑うことがないが、久しぶりにおなかを抱えて笑うことが出来た」などがあり、温かい気持ちで帰途についたようです。

## 学びの広場

- 公民館活動 ● 生涯学習
- 文化振興 ● 学校 ● スポーツ

地域で学び、活動する  
皆さんを応援します

北秋田市  
教育委員会

「地域には解決しなければならぬ課題が山積している。ともに知恵を出し合い、より良い地域づくりを探っていきましよう」とあいさつ。この後、市長らを助言者としてグループ討議が行われ、これからの地域づくりの在り方について沢山の意見が出されました。

合川地区婦人団体連絡協議会主催による「第45回合川地区いきいき女性セミナー」が1月22日、合川農村環境改善センターで開催されました。このセミナーは、女性が一堂に会し、地域における問題の解決や住みよい地域づくりについて話し合おうと毎年開かれているもので、今回は約100人が参加しました。

## より い地域づくりを

合川地区いきいき女性セミナー



▲岸部市長を交えてのグループ討議

## ◆「トライあぐるDAY」

■市内各地域の子ども・家族が参加

中央公民館講座「トライあぐる」と北秋地区(北秋田市と上小阿仁村)生涯学習奨励員協議会が共催し『トライあぐるDAY』を開催しました。

同講座で毎年1月に行なっているジャンボかるた・ジャンボトランプ・ジャンボすごろくの遊びをより多くの子どもたちに体験してもらおうと企画したところ、前日までに全市で40人の参加申し込みがありました。

当日は、家族を合わせて60人が参加、3グループに分かれて、順番にゲームを楽しみました。



▲参加した子どもたち(ジャンボカルタ取り)

～生涯学習奨励員の皆さんと一緒に～

■生涯学習奨励員って?

市の生涯学習奨励員は19人。教育委員会から委嘱され、地域の皆さんへ生涯学習に関する情報の提供や活動のお手伝いをします。

また、奨励員同士で情報交換をし、それぞれの地区の生涯学習推進に役立っています。



▲あいさつする北秋生涯学習奨励員協議会の櫻庭善太郎会長

今回の「トライあぐるDAY」での成果も、今後の生涯学習活動や奨励員活動に役立てられます。

……参加した生涯学習奨励員の声……

今回の事業は、全市から参加を得たことで、単に遊びにとどまらず、子どもなりの市民意識の醸成につながったように思います。

交流を通し、子どもたちは同じ市民としての仲間意識を感じ取っていたようで、別れの際には参加した他地区の子たちとも再会を約束し合っていた姿が印象的でした。

これからの市を担い、未来を拓く子どもたちの世代に大いなる希望と期待を抱きました。

## ◆発表者も会場も和気あいあいと

～平成17年度鷹巣地区公民館まつり～

鷹巣地区の中央公民館をはじめ、地区の公民館を拠点に活動をしているサークル等市民が一堂に集い、活動を発表し合い、学習を深める「公民館まつり」が1月22日、中央公民館で開催され、約300人が参加しました。

まつりでは合川、森吉、阿仁の公民館活動が紹介された後、舞踊やコーラスなどの演示や、思い出の歌喫茶ひまわりでは参加者も一緒に歌い楽しみました。

午後からは、秋田方言の研究家河田竹治さん(旧鷹巣町出身)の「秋田の民話」と題した講演も行われました。



▲坊沢公民館のマンダリンの伴奏による女性コーラス



▲中央公民館のドックラバーズ(犬のしつけ方教室)



▲七日市公民館の定期押し花講座